



代っ子通信

令和7年6月3日
<第10号>
校長 平塚智康

3年生 山代音頭披露 ~地域の伝統・文化を継承する~

3年生は、地域の伝統文化や歴史を学ぶ総合的な学習の一環として、菖蒲湯祭りの歴史や由来を学んだり、山代音頭を習ったりしており、学習の発展として、お祭り本番の輪踊りに参加します。5月の連休明けから、地域の三味線や太鼓、地唄の先生方の生演奏に合わせ、踊りの指導を受けながら一生懸命練習に取り組んできました。そして、地域のお祭りの継承者として、菖蒲湯祭りを盛り上げようとがんばっています。撥美音（ばちみね）ぼたん会会主の木田貴松峰さんをはじめ、地域の先生方、何度も学校へ足を運び、3年生に指導していただき本当にありがとうございます。

なお、3年生の輪踊りは、6月5日（木）午前10時15分頃から11時頃まで、いろは草庵前・湯の曲輪で披露します。お時間のある方は3年生のがんばりをぜひご覧ください。



来月「菖蒲湯まつり」に向け山代小児童ら

加賀市山代温泉で6月4、5日に開かれる「菖蒲湯まつり」を前に、最終日にある輪踊りに参加する同市山代小学校の3年生70人が

輪踊りで三味線や太鼓などを演奏する「撥美音ぼたん会」のメンバーが奏でる音に合わせ、児童たちは5月から練習を重ねてきた振り付けを確認。会主の木田貴松峰さん（73）は「最初は心配したけれど、明日が本番でも大丈夫」と笑顔で太鼓判を押した。

吉田圭介さん（9）は「最初は難しかったけれど、家でもたくさん練習してきた。本番は全力を出して間違えないように踊りたい」と話した。本悠乃さん（8）は「当日は100%を出して、踊りたいみんなが盛り上がる楽しいまつりなので、輪踊りを見て笑顔になつてもういい」と話した。

（小川祥）

<5月29日 北陸中日新聞朝刊より>

3年生の中には、きれいにしなを作って踊る子たちもいて、すごいなあと感心しました。本番でもすてきな山代音頭を披露してくださいね。

★4・5・6年生の希望者は「代っ子みこし」に参加します。「代っ子みこし」は6月5日（木）午後5時頃、薬王院前出発です。みこしを担ぐ高学年の皆さん、がんばってくださいね！かっこいい姿見に行くよ。

議会おでかけ教室

6年生は、社会科の学習で「国の政治のしくみと選挙」についての学習をします。そこで、6年生では、加賀市議会事務局にお願いして、「議会おでかけ教室」を実施しました。5月22日（木）、6年生の各教室に2名の加賀市議会議員（合計6名）の方をお招きし、議会の役割やしくみについて、議員さんの説明を聞いたり、議員さんの出すクイズに答えたりして学びました。学習の最後には、市の将来について、議員さんたちと意見を交わしました。

子どもたちは、議員さんと直接お話しながら、わたしたちのくらしと政治のつながりを学ぶことによって、政治を身近に感じることができたのではないか。将来、今年の6年生の中から、山代や加賀市を代表する議員が誕生するかもしれませんね。とても楽しみです。

困りごと 市議会に伝えて
山代小で「おでかけ教室」

小学校に出向き、議会の仕組みや役割を議員自ら伝える加賀市議会の「議会おでかけ教室」が同市山代小学校であった。

開かれた議会、市民が参加する議会を目指す取り組みの一環。議会活性化特別委員会の上田朋和、南出貢子、東野真樹、荒谷啓一、若林高、上野清隆各議員が6年生88人に、市民の声をク機能を果たす市議会の役割を説明。児童たちと加賀市の将来についても意見を交わした。

子どもたちから「近くの公園の地面ががたがたで弟や妹が転んだけがをするので直してほしい」などと要望が出ると、議員は「土木の部署に伝える」と返した。「もっと子どもだけで行ける遊べる場所がほしい」「図書館に行くためのバスがほしい」などの声も上がった。（小川祥）



加賀市議会の役割などについて知つてもらう「議会おでかけ教室」=同市山代小

<5月24日 北陸中日新聞朝刊より>

プール掃除

5月23日（金）、プール掃除が行われました。本校では、毎年、プール掃除は5年生の役割となっています。5年生の子どもたちは、Tシャツ・短パン姿で、たわしで何度もごしごしそりながら、汚れたプールを一生懸命そうじしてくれました。5年生のみなさん、あなたたちのおかげで、プールがきれいになり、全校のみんなが気持ちよくプールに入れます。ありがとう！！

